

## 令和3年度 沖縄県高等学校定時制通信制 秋季 体育大会

### 第30回 沖縄県高等学校定時制通信制夏季卓球競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・

協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社  
・琉球朝日放送株式会社

主管 沖縄県高等学校体育連盟卓球競技専門部・沖縄県卓球協会

1. 期日 令和3年11月6日(土) 8:00開場・練習 9:00 開会式

(※大会及び開会式は、新型コロナウイルス感染状況によっては「中止」する場合があります)

2. 会場 西原高校 武道場

3. 競技規定 令和3年度公益財団法人日本卓球協会の規則に準じる。

#### 4. 競技方法

(1) トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。

(※ 参加人数によっては、組み合わせ及びリーグ戦の調整・リーグ戦が開催できないこともある)

(2) 11点5セットマッチ、3セット先取法

(3) 団体戦は3～6名で行い、ダブルスを中央におく、4シングルス1ダブルスの5試合とする。

(4) オーダーの組み方はAB、PQ方式とし、トスにより選択する。

※団体戦・個人戦とも、コートチェンジは行わない。

#### 5. 参加資格

(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制・通信制課程の生徒であること。

(2) 令和3年度沖縄県卓球協会に登録済みの者であること。

(3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。

(4) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

(5) 同一競技には3年制課程の場合は3回、4年制課程の場合は4回出場することができる。但し学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技3回限りとする。

#### 6. 引率・監督について

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟に事前に届け出る。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

( 特に、新型コロナウイルス感染・蔓延防止のため、防止策・チェックリストを各学校必ず活用し提出する )

#### 7. 参加制限

(1) 団体戦 1校男女各1チーム(3～6名による4単1複)但し、泊高校の定時制課程午前部・夜間部・通信制課程の参加・合同(高体連へ申し込み申請をすること)を認める。

(2) 個人戦 シングルス1校男女各8名以内とする。

#### 8. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。

(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。

(2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山51-2(沖縄県体協スポーツ会館303号)

沖縄県高等学校体育連盟会長 宛

(3) 申し込み締切 令和3年9月29日(水) 12:00必着 (締切り時間後は受け付けない)

## 9. 大会参加費

参加申込生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員は除く)を乗じた額とする。

10. 抽選会 令和3年10月8日(金) 18:00 本部抽選とする。

11. 表彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。  
個人優勝には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。

## 12. 連絡事項

(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。

(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。

( 新型コロナウイルス感染・蔓延防止のため、協力依頼事項を確認の上対応をお願いします )

(3) ユニホームは、日本卓球連盟規則に従い、背に縦20cm、横25cmの布に上半分に選手名、下半分に学校名を明記したマークをつけること。

(4) ベンチには登録された監督、コーチ、選手のみ入ることができる。選手・監督以外の試合会場へのご来場は、新型コロナウイルス感染予防のためご遠慮ください。(※無観客開催を予定)

<各学校、引率責任者・監督・コーチ・選手の皆様へ協力依頼>

※新型コロナウイルス感染予防のため、日本スポーツ庁より、「スポーツイベントの再開に向けた感染症予防対策ガイドライン」が5月14日付で、全国高体連卓球専門部事務局より、専門委員長宛に届いています。特に、スポーツイベントへ参加する場合に以下のことを感染防止対策として対応するように、次の依頼があります。また、沖縄県高体連より、大会実施方法の改善(競技方法・運営の短縮等の工夫)の依頼があり、今大会特別ルール、競技方法となっておりますのでご理解ください。

<日本スポーツ庁より、「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」一部抜粋>

①参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること(イベント当日に書面で確認を行う)

ア、体調がよくない場合(例:発熱(37.5℃以上)、咳、咽頭痛などの症状がある場合)

イ、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合

ウ、過去14日以内に政府から入国制限、乳記憶後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

②マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)

③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

④他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障害者の誘導や介助を行う場合を除く)

⑤イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと

⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

⑦イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

となっています。なお、体調管理シートを高体連HP(卓球競技:備考)よりダウンロードして当日記入し提出をお願いします。(個人情報の取り扱いには十分注意致します)